

経営比較分析表（令和6年度決算）

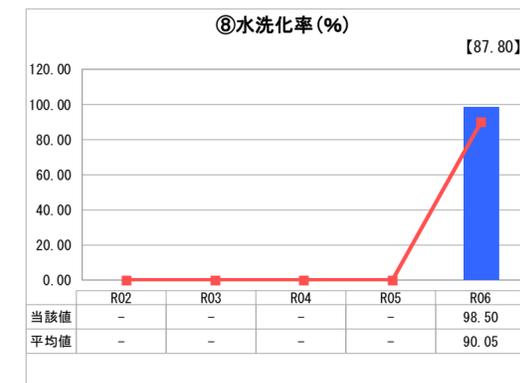
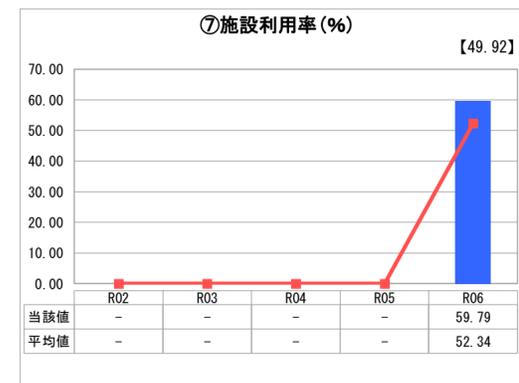
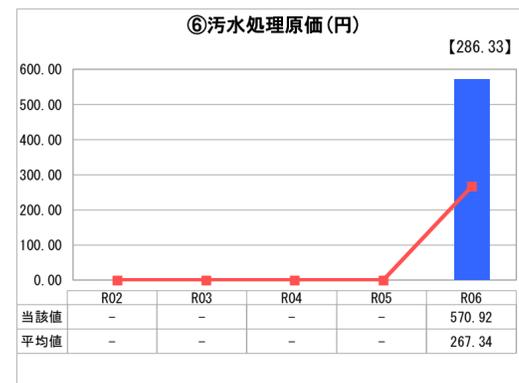
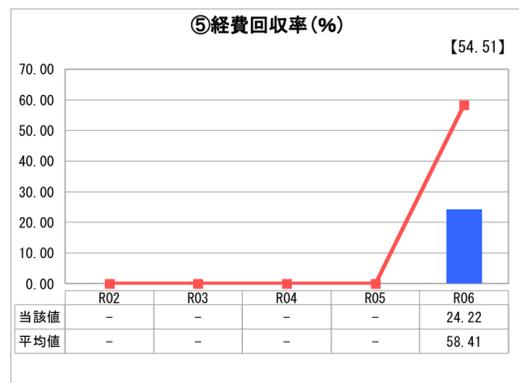
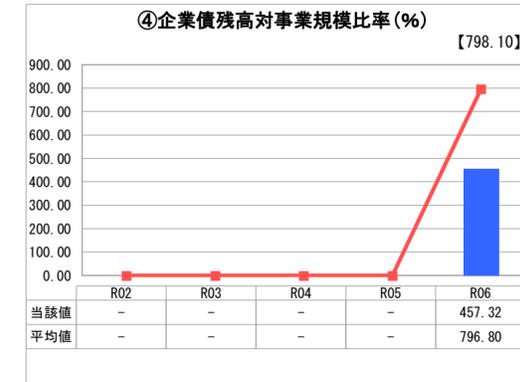
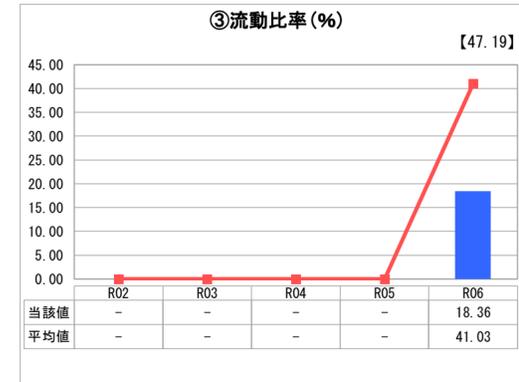
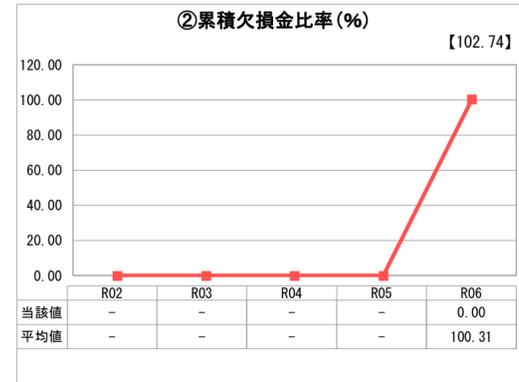
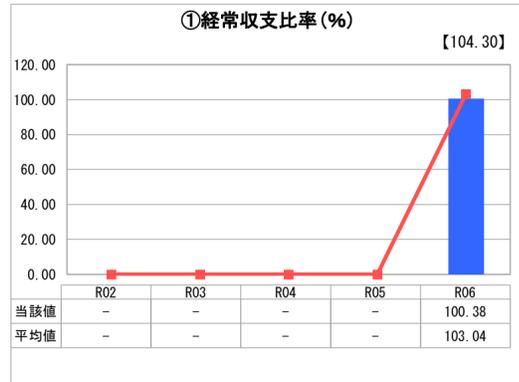
福井県 南越前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	89.67	54.74	100.00	4,290

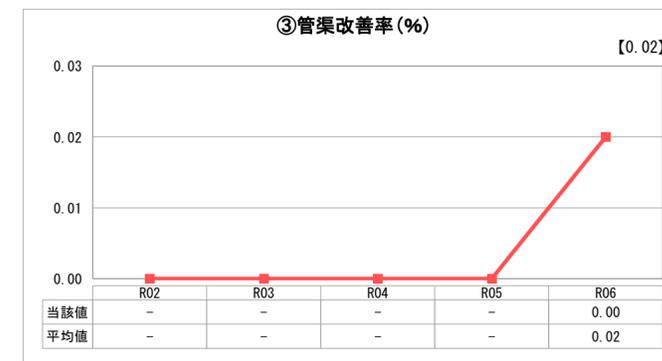
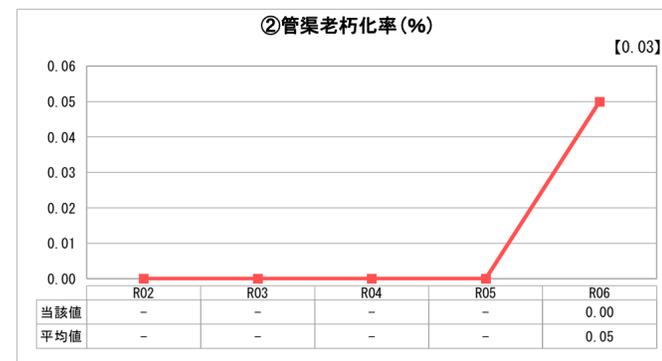
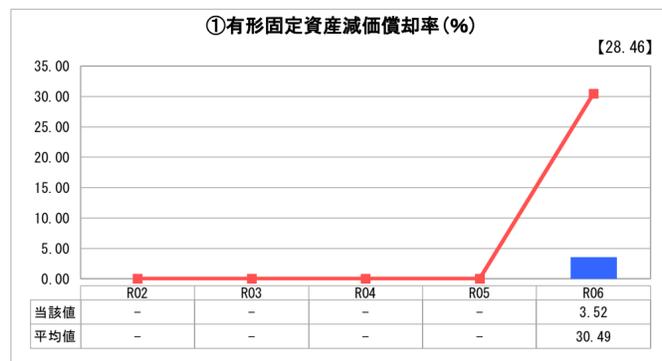
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,448	343.69	27.49
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,135	3.17	1,619.87

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 収益的収支比率は、100%を超えてはいるものの、使用料以外の収入である他会計繰入金に占める割合が大きく、今後も、このような状態が継続すると考えられる。
 ② 流動比率は、類似団体平均値・全国平均値より下回っている。
 ③ 企業債残高対事業規模比率は、他の類似団体に比較して低く、企業債を用いた更新事業等の計画もないため、今後も減少していく。
 ④ 経費回収率は、類似団体に比較して低いことから、経営効率の改善による汚水処理費の削減や、使用料の改定を行う必要がある。
 ⑤ 汚水処理原価は、類似団体に比較して非常に高い。これは、地理的な要因から、施設運営に要する経費が大きいのが主な要因である。
 ⑥ 施設利用率は、人口減少や節水型機器の普及の影響により今後も減少が予測される。
 ⑦ 水洗化率は、類似団体の水準より高い。汚水処理を適切に行うこと並びに水質保全のためにも、可能な限り100%に近づけるべく改善することが望ましい。

2. 老朽化の状況について

耐用年数の短い機器については、経費削減のために耐用年数を超えた使用する場合もあるが、動作状況に注意を払い、機能維持に努めているのが現状である。
 今後は、施設の老朽化の状態を把握するため、全施設の機能診断調査を実施しており、状況に応じた老朽化対策を検討していきたい。

全体総括

経営の健全化について、維持管理経費の削減に取り組んでいる。しかしながら、施設立地が中山間地であり、人口に対する管路延長が長いことから、維持経費の大幅な削減は限界もあり困難である。そのため、経費を賄うための収入や起債の償還は、他会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況である。また、人口の減少に伴う使用料の減少が予測される。
 今後は、特定環境保全公共下水道との施設の統廃合を含めた再編計画に基づき、より効率的な運営管理を目指していきたい。
 また、経営の健全化に務めるため、経営戦略の改定や料金改定により、財源確保を図っていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。